

こんな時	まず考える連絡先
転倒して動けないが、意識はあり、落ち着いている	訪問診療・訪問看護へ連絡してください。到着までの間に患者さんの意識がなくなるなど急激な状態の変化があれば再度連絡し、119 番も考えます。
大きな外傷（怪我）があり、意識障害、大量の出血、耐え難い痛みなどがある	119 番を先に考えます。可能であれば、救急要請後にかかりつけの訪問診療にも一報してください。これまでの病気の経過や治療方針を、救急隊や搬送先の医師と共有できることがあります。
治療中の病気に関連する症状の出現、または、もともとあった痛み・息苦しさなどが悪化した	急速な悪化でなければ、まず訪問診療・訪問看護へ連絡してください。薬剤調整や追加訪問など、症状を和らげる方法を検討します。
治療中の病気とは関係なさそうな症状が出た（症状は軽度～中等度、我慢できる程度）	状態が安定していれば、治療中の病気以外も、まず患者さんを知る訪問診療・訪問看護へ相談してください。
治療中の病気とは関係なさそうな症状が出て、とても苦しそう（我慢できないほど）	119 番を先に考えます。可能であれば、救急要請後にかかりつけの訪問診療にも一報してください。これまでの病気の経過や治療方針を、救急隊や搬送先の医師と共有できることがあります。
看取りが近いと説明され、事前に聞いていた呼吸や意識の変化がみられた	事前に医療・ケアチームと決めた連絡方法に従います。本人に強い苦痛がなく、自宅での看取りを希望している場合は、まず訪問診療・訪問看護へ連絡してください。